

# 村内12地区で「村民の声を

# 聴く会」を開催しました

令和7年度「村民の声を聴く会」は、5月から8月にかけて全12区を回りました。会場の手配などご協力いただきました地区のみなさまに感謝申し上げます。ご参加いただいた79名のみなさまからは120件にのぼる多数のご意見をいただきました。

中込区(令和7年5月14日)



大芝区(令和7年5月18日)



北殿区(令和7年5月24日)



久保区(令和7年6月21日)



南殿区(令和7年6月21日)



神子柴区(令和7年6月28日)



塩ノ井区(令和7年7月6日)



田畠区(令和7年7月8日)



大泉区(令和7年7月23日)



北原区(令和7年8月3日)



南原区(令和7年8月5日)



沢尻区(令和7年8月9日)



## 参加者アンケートに 寄せられたご意見

- 区の役員として参加しました。あまり考えたことのない意見を聞いたり、何が問題か考えさせられました。
- できれば村民センターに戻して開催しても良いと思う。もっと広報に力を入れてほしい。
- 今回は特に多くの意見が出て良かった。 ●良い企画で継続してほしい。

## 村へ要望書提出

出された意見の中から村への要望をまとめ、10月9日に「村民の声をもとにした要望書」を提出しました。



令和7年10月9日

南箕輪村長 藤城栄文様  
南箕輪村教育長 尾形浩様

南箕輪村議会議長 笹沼美保

## 村民の声をもとにした要望書

南箕輪村議会は今年度も村内12地区に出向き「村民の声を聴く会」を開催しました。それぞれの地区で出された意見をまとめ、今後の村政運営に役立て、村民の利益に資するため、ここに要望いたします。

### 記

1. 冬季のみスクールバスが運行されている地区でも、夏の猛暑を考慮して夏季の運行を検討されたい。また、中学生の自転車通学もあわせて検討されたい。
2. 「持続可能な自治体検討会」において行政協力業務が削減され、一方で補助金が大幅に削減された。地域コミュニティの維持・発展のため、区への助成金増額を検討されたい。また、行政協力業務削減の効果についても検証されたい。
3. 地区計画の要望件数に制限があるため、多くの計画が先送りとなっている。地区的課題を解決するため、地区計画の予算の増額を検討されたい。
4. 活動が活発化している地区社協の現状に見合うよう、活動内容に応じた助成金の引き上げを検討されたい。
5. 児童・生徒の通学路として利用されている村道4号線および6号線の歩道未整備区間の早急な歩道整備を検討されたい。
6. 金属収集・リサイクル処理業者の騒音により、日常生活に支障をきたしている地域もある。住民の生活環境を守るために、村独自の規制を設けることを検討されたい。

参加していただいたみなさま、  
ありがとうございました。  
いただいたご意見は、今後の  
議会活動に生かしてまいります。

